



第25-G05号

2025年12月16日

2028年春、より洗練されたアーバンスタイルへ進化！

「小田急ホテルセンチュリーサザンタワー」来秋リニューアル工事開始 ～国内外のレジャー利用のお客さま向けに“くつろぎ”と“快適性”を強化します～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区　社長：鈴木 滋）と株式会社ホテル小田急サザンタワー（本社：東京都渋谷区　社長：稲葉 雅之）は、2026年秋に「小田急ホテルセンチュリーサザンタワー」のリニューアル工事を開始します。開業当時のコンセプト「シンプル＆モダン」はそのままに、居心地の良さや機能性を追求し、より快適にお過ごしいただけるホテルとして、2028年春のグランドオープンを目指します。これに伴い、宿泊は2026年9月末、レストラン、ラウンジ、宴会場は2027年3月末をもって営業を一時休止します。

リニューアルの詳細については現在計画中であり、決定次第、改めてお知らせします。



客室（イメージ）



フロント・ロビー（イメージ）

同ホテルは、国内外のビジネス利用を主眼に、過不足のない機能的なサービスと高品質な客室を組み合わせた宿泊主体型ホテルとして1998年に開業しました。足元では、インバウンドをはじめ、国内外のレジャー利用のお客さまも増え、多様化するニーズに対応するため、今般のリニューアルを計画します。

客室は、都会的で洗練されたシンプルなデザインとし、荷物の多いインバウンドのお客さまに不可欠なゆとりのあるスペースを確保するため、置き型の家具を最小限に留める一方で、自慢の眺望を最大限お楽しみいただくためのソファの配置等にこだわります。バスルームも一新し、トイレ・洗面を独立させることで、複数名利用時の利便性を向上させます。窓は遮熱・断熱性能を強化するほか、天井には空気清浄機を組み込むなど、さまざまな面から快適性を高めます。また、どなたでも安全・安心に滞在できる環境を整えるため、段差の少ないアクセシブルルームを4室新設します。

フロント・ロビーでは、スーツケースなど手荷物を収容するバックヤードを拡張して混雑を緩和し、チェックイン等の手続きをよりスピーディーにします。隣接するラウンジは、客席スペースを拡大することで座席数を増やし、夕景などの眺望をより多くのお客さまにお楽しみいただける空間とします。レストランについては、従前からの眺望とオープンキッチンはそのままに、客席レイアウトの刷新により幅広い利用ニーズにお応えするとともに、入口の解放感を高めることで、より気軽に立ち寄りたくなる空間へと進化します。

「小田急ホテルセンチュリーサザンタワー」のリニューアル概要は、下記の通りです。

記

1. 開業予定 グランドオープン 2028年春
(レストラン・ラウンジは2027年秋に先行オープン予定)
※ 営業の休止期間は以下の通りです
客室: 2026年10月~2028年春
宴会場・会議室: 2027年4月~2028年春
レストラン・ラウンジ: 2027年4月~2027年秋
2. 所在 東京都渋谷区代々木2丁目2番1号
3. 対象フロア <客室> 22階~35階
<宴会場・会議室> 21階
<フロント・ロビー・レストラン・ラウンジ> 20階
※19階「有楽町かきだ」はリニューアル工事期間中も営業継続
4. 客室数 377室 (現在より2室増室)
内訳 ダブル 134室
ツイン 243室
5. 敷地面積 21,061.55m²
6. 延床面積 22,614.05m² (6,840.075坪)
7. 設計 大成建設・乃村工藝社設計共同体
8. 施工 大成建設株式会社
9. お問い合わせ 小田急お客様センター
TEL: 044-299-8200 (9:00~17:00)

以上